2026 年度 FD Session

合理的配慮の観点を踏まえた教育実践を考える

京都大学 学生総合支援機構 准教授

村田　淳（むらた　じゅん）先生

障害学生支援部門 部門長・チーフコーディネーター
ディスアビリティ・インクルージョンセンター センター長
高等教育アクセシビリティプラットフォーム ディレクター



開催日時
開催形式
対象

2026 年 7 月 30 日（木） 15：30 開始
（90 分程度）

※グループ分け等があるため、15：20 までに下記教室へお越しください。

対面実施（京田辺キャンパス C131 教室）

対　象：本学教職員

【当日のスケジュール】
第一部（@C131）：村田先生 ご講演「基礎レクチャー」
ー 2025 年度 FD Session の振り返りについてー
第二部（各教室）：グループでの情報共有と意見交換
第三部（@C131）：各グループで話し合われたことの全体共有

【村田先生からのメッセージ】
大学として多様な学生への教育が求められる中で、教員としてどのような理解や意識が大切になるでしょうか。
今回の FD Session では、障害のある学生への合理的配慮の視点をふまえて、多様な学生への教育について、具体的な実践を行うために必要なことを考える機会にしたいと思います。

主催：同志社女子大学　教務部　教育開発支援センター